

平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アドテックエンジニアリング
 コード番号 6260 URL <http://www.adtec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 向井 敏雄
 (氏名) 長谷川 邦雄

TEL 03-3433-4600

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	5,964	△18.7	△63	—	△91	—	△229	—
23年9月期第3四半期	7,337	91.7	529	—	483	—	483	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	△31.23	—
23年9月期第3四半期	62.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	10,411	4,247	40.8
23年9月期	11,060	4,587	41.5

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 4,247百万円 23年9月期 4,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	△11.6	50	△90.7	10	△97.9	△100	—	△13.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期3Q	8,030,000 株	23年9月期	8,030,000 株
24年9月期3Q	694,132 株	23年9月期	694,132 株
24年9月期3Q	7,335,868 株	23年9月期3Q	7,774,146 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税問題による政治の混迷、ユーロ圏の財政金融危機や中国経済及び新興国の経済成長の減速、円高等により輸出が落ち込む等厳しい状況となっております。

今後は、東日本大震災の復興需要の本格化による内需の伸びが期待される一方、引き続き円高や原油高、原子力発電所の再稼働問題による電力不足もあり、先行き不透明な状況と思われれます。

プリント配線板業界におきましては、世界的にスマートフォンやタブレット端末に対する需要が大幅に増加したことから業界の生産設備への投資も大きく伸びました。足元においては、世界的な景気減速の影響懸念やスマートフォンの開発競争の激化もあり、業界の新規設備投資の時期が不確定なものもあります。

当社の主力製品であります露光装置につきましては、主要マーケットである韓国、中国、台湾において、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に牽引されて、直描式露光装置(DI)の販売は増加しましたが、コンタクト式露光装置の販売については、弱含みの状況となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、5,964,744千円(前年同期比18.7%減)、営業損失63,769千円(前年同期は529,699千円の営業利益)、経常損失91,703千円(前年同期は483,259千円の経常利益)、四半期純損失229,095千円(前年同期は483,986千円の四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の財政状態は、前事業年度末に比べ以下の通りとなりました。

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて498,376千円減少し、7,610,584千円となりました。これは、現金及び預金が432,718千円増加し、受取手形及び売掛金が256,183千円、たな卸資産が489,418千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて150,369千円減少し、2,800,755千円となりました。これは、有形固定資産が114,227千円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて648,746千円減少し、10,411,340千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて249,561千円増加し、4,772,862千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が469,666千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が395,354千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて557,972千円減少し、1,391,329千円となりました。これは、長期借入金531,771千円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて308,410千円減少し、6,164,192千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて340,355千円減少し、4,247,147千円となりました。これは、利益剰余金が剰余金の配当により110,038千円、四半期純損失により229,095千円減少したことなどによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月14日に公表した業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,549,264	1,981,982
受取手形及び売掛金	2,941,046	2,684,863
商品及び製品	2,798	2,603
仕掛品	2,349,036	1,981,686
原材料	572,764	450,889
その他	694,650	509,158
貸倒引当金	△600	△600
流動資産合計	8,108,961	7,610,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,966,081	1,861,342
土地	571,287	571,287
その他(純額)	173,379	163,890
有形固定資産合計	2,710,748	2,596,521
無形固定資産	24,278	21,128
投資その他の資産	216,098	183,106
固定資産合計	2,951,125	2,800,755
資産合計	11,060,086	10,411,340
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,803,331	3,272,998
1年内返済予定の長期借入金	1,292,068	896,714
未払法人税等	11,042	3,526
賞与引当金	118,000	196,521
製品保証引当金	30,899	26,516
その他	267,959	376,586
流動負債合計	4,523,300	4,772,862
固定負債		
長期借入金	1,723,612	1,191,841
役員退職慰労引当金	179,168	163,378
資産除去債務	7,611	7,671
その他	38,910	28,438
固定負債合計	1,949,302	1,391,329
負債合計	6,472,603	6,164,192

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661,000	1,661,000
資本剰余金	2,044,795	2,044,795
利益剰余金	1,200,928	861,794
自己株式	△309,554	△309,554
株主資本合計	4,597,169	4,258,035
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,204	△10,887
繰延ヘッジ損益	△481	—
評価・換算差額等合計	△9,685	△10,887
純資産合計	4,587,483	4,247,147
負債純資産合計	11,060,086	10,411,340

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,337,813	5,964,744
売上原価	5,391,796	4,551,524
売上総利益	1,946,016	1,413,219
販売費及び一般管理費	1,416,316	1,476,988
営業利益又は営業損失(△)	529,699	△63,769
営業外収益		
受取利息	195	938
受取配当金	1,710	1,942
助成金収入	4,874	—
原子力立地給付金	13,200	12,502
その他	2,228	5,593
営業外収益合計	22,209	20,976
営業外費用		
支払利息	56,981	40,239
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
その他	8,669	5,670
営業外費用合計	68,650	48,910
経常利益又は経常損失(△)	483,259	△91,703
特別利益		
退職給付制度終了益	5,022	—
特別利益合計	5,022	—
特別損失		
固定資産除却損	414	29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,618	—
特別損失合計	4,032	29
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	484,249	△91,733
法人税、住民税及び事業税	2,430	2,430
法人税等調整額	△2,167	134,932
法人税等合計	262	137,362
四半期純利益又は四半期純損失(△)	483,986	△229,095

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自平成22年10月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、「装置販売事業」による割合が高く、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合が大きいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、「装置販売事業」による割合が高く、全セグメントの売上高及び営業損失の金額の合計額に占める割合が大きいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。